



芙蓉の花

清友

No. 48

2013年8月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

清友会親睦旅行案内

- 日程 11月5日(火)～7日(木)
- 会費 40,000円
(旅行費 38,000円・懇親費 1,000円
松島遊覧船 1,000円)
※2人1室の場合 50,000円
※会費は出発日当日いただきます。
- 宿泊 南三陸温泉 ホテル観洋
- 集合 新宿駅西口・安田生命ビル前
午前8時 (※集合次第出発)
- 行程

1日目	新宿→二本松(昼食)→仙台→名取市 閑上被災地視察→南三陸温泉(泊)
2日目	ホテル→巨釜半造→碓石海岸(昼食) →岩井崎→南三陸温泉(泊)
3日目	ホテル→松島・五大堂(見学)～松島 遊覧船～塩釜(昼食・買物)→新宿

■ 申込 8月23日期限

秋の親睦旅行

南三陸被災地 応援と海の幸

今年の親睦旅行は、「南三陸被災地応援と海の幸」をテーマにしました。

名取市閑上(ゆりあげ)の被災地を視察し、復旧のシンボルとなった南三陸温泉「ホテル観洋」に泊まり、復興へ向けて頑張っている南三陸の観光地を訪ねることにより少しでも応援しようという企画です。

明治29年の三陸大津波で先端が折れたため名付けられた巨釜半造の「折石」は、今回の津波でもまわりは大

きな被害を受けましたが、

折石は負けずに立ち続けています。穴通磯や豪快な海岸線、黒い玉砂利の浜などで名高い「碓石海岸」、潮吹岩がある岩井崎、松島や塩釜も深刻な被害を受けました。南三陸の各地では復興へ向けて懸命な努力が続けられています。これらの観光地などの復興状況を目で見て現地の物産を買うことも、私たちにできる応援の一つだと思えます。



岩井崎の潮吹岩



巨釜の折石



碓石海岸の穴通磯

介護保険利用者負担増と軽度者切捨てを許すな

13年度学習交流会のテーマは「介護保険制度の改正と今後の展望」

7月21日に行われた参院選の結果、自民党主導の巨大与党が出現しました。これにより、労働法制の改悪と福祉切り捨てが進行すると懸念されます。

8月に予定されている社会保障制度改革国民会議のまとめは、社会保障制度を全世代型へ転換し、負担のあり方を

「年齢型」から「能力別」へ切替えることを基本理念に、①

②後期高齢者医療制度に対する現役世代の支援金を全額総報酬割りに、③医療費自己負担の上限見直し、④介護保険「要支援1〜2」のサービスを市町村事業などの具体案が盛り込まれると想定されています。

年度を焦点に、同

年度から始まる第6期介護保険事業計画に反映させることを念頭にした制度改革の議論が始まろうとしています。

この議論の背景を考慮すると、「制度の持続可能性を損なわないように、保険料負担が国民の負担能力を上回らないよう抑制されなければならない」という財源論をベースにした制度改革の考え方になると危惧されます。

その中で、昨年度の改正時点で議論され実現しなかった次の課題が議論の対象になると想定されます。

①利用者負担割合（1割）の引き上げ。
②一定以上所得者（年金収入200万円以上の想定）の利用者負担引き上げ。
③ケアプラン作成時の利用者



負担導入。

④世帯資産まで勘案した給付要否決定の仕組みを導入。

⑤特別養護老人ホームなどの多床室入居者の室料徴収。

⑥軽度者の利用者負担増、給付縮小。

⑦被保険者の範囲を40歳未満に拡大。

⑧公費負担拡大（調整交付金外枠化、地域支援事業の公費負担化を含めた拡大議論）

このような状況を踏まえて、今年度の学習交流会は、「介護保険」をテーマに開催することにしました。

あわせて、学習会終了後、交流会をもちます。是非、退職者会に加入していない東京清掃退職者の仲間もお誘いの上、参加くださるようお願いいたします。

清掃退職者会 2013年度学習会

●日時 9月18日(水)
午後1時30分開催

●場所 SKホール
(清掃会館地下1階)

●テーマ
介護保険制度の改正と高齢者福祉の今後の展望

●講師 川端 邦彦氏
自治体退職者会事務局長

※学習会終了後、概ね3時頃から交流会をもちます。

ただし、高齢者3課題の年金・医療・介護のうち、年金・医療に関する論議は当面現役世代の課題が中心になります。一方、介護保険制度は、団塊の世代が65歳に達する15



第1回幹事会

秋の親睦旅行実施案、学習交流会企画、紅葉ウォーク実施、サークルづくりを課題に設定

7月9日に、定期総会後初の幹事会を開催し、①秋の親睦旅行募集、②学習交流会企画（以上①②は1面・2面に報告）、③紅葉ウォーク実施、④争議支援の物販実施を決定し、⑤「サークルづくり」を進めることも確認しました。

協力していくことにしました。手始めは、解雇撤回を求めN T Tと30余年闘い続けている木下さん支援の物販です。紀州産の梅干を9月18日の学習会開始前に販売しますので、ご協力ください。

紅葉ウォーク

春のお花見ウォークは雨のため中止しましたが、その代替行事として「紅葉ウォーク」を行うことにしました。

具体案はこれから企画部会で検討しますが、基本的なイメージは次のとおりです。

▽開催日 11月下旬頃

▽場所 新座市の平林寺

（国指定天然記念物の境内林にて紅葉狩りを楽しむ）

争議支援の物販

「現・退一致」の具体化の一環として、東京清掃が取組む争議支援活動等にできる限り

サークルづくり

5月の定期総会で「居住地別交流行事やサークル活動」を方針化しました。その具体的対応として、サークルづくりを検討することにします。

同じ内容で地域ごとに組織化（埼玉○○会・千葉○○会・東京○○会）することなど、多重化を通じて「居住地別交流行事」へつなげていきたいと考えています。

財政的な制約もありますが、サークルに対する補助金も検討することにしました。

サークルについてアイデアのある方は是非一報ください。

訃報

栗田悦弘 元委員長逝去

東京清掃元委員長の栗田悦弘さんが薬石効なく7月26日に逝去されました。79歳でした。

東京清掃を指導し一時代を築いた方が、大久保三郎さんに続いて亡くなられたことは、残念でなりません。故人の御冥福を祈ります。

退職者会活動日誌

*6月24日の第1回三役会以降7月9日の第1回幹事会までの活動記録。

▽6月29日、労働退職者会定期総会・懇親会が新宿サンパークで開催され、戸張副会長が参加。

▽6月29日、病院退職者会定期総会・懇親会が小石川後楽園涵徳亭で開催され、北條会長が参加。

▽7月2日、第1回旅行部会。秋の親睦旅行、日帰り旅行及び春の泊旅行等を検討。秋の親睦旅行については別記案内を参照ください。部会員6名参加。

▽7月3日、第1回企画部会。お花見ウォーキングの代替行事、

会員100名達成

7月末に会員100名を達成しました。

5月の定期総会時点では96名でした。その後の死亡と脱会で2名減ったものの、6名の方に新規加入していただき、昨年の総会で掲げた会員100名にようやくたどり着きました。

さて、栄えある100人目の加入者は一体誰でしょう？

サークルづくりなどを検討。部会員6名参加

▽7月4日、自治退都本部の参院選対策会議が自治労働本部で開催され、庄司事務局長と馬鳥幹事が参加。

▽7月8日、自治労働都庁職会議室にて都庁退第2回役員選考委員会・単会会長組織強化対策会議。北條会長が参加。

▽7月9日、幹事会開催前に第2回三役会を開催し、幹事会議題等を検討。三役全員参加。

▽7月9日、第1回幹事会開催。検討した課題は別記報告を参照ください。幹事10名参加。

▽事務局会議・事務業務は5回。行事企画、機関紙・定例連絡等送付など。

熱中症のサインは

今年3年ぶりの猛暑です。熱中症予防のため夏の脱水症状サイン（教えて！

「べた」「だる」「ぶら」「いた」と「富士山」
こんな症状が出たら熱中症を疑おう

かくれ脱水委員会」作成）を紹介します。

●「べた」↓首筋等がべたべた

汗はかいていないように見えても、なんとなく皮膚がべたべたした感じがあつたら、こまめな水分補給と適度な塩分を摂ることが必要です。



●「だる」↓元気がなく見える

なんとなく元気がない、食欲が減退していると感じられるときは、「かくれ脱水」を疑いましょう。「経口補水液」で脱水の進行を防ぎましょう。



●「ぶら」↓めまいや立ちくらみ、少しぶらぶらする

嫌な汗をかき、なかなか汗

がとまらない、立ち上がるときにぶらついたりいつもよりぶらぶらするようなときは、熱中症の状態が進んでいます。ほっておくと危険です。経口補水療法をすぐに始めましょう。

●「いた」↓足がつったり、頭痛が現れている状態

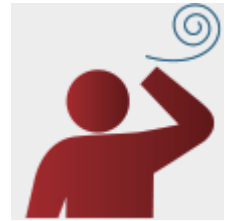
からだのさまざまなところにとむら返りがおきたり、顔が熱っぽいときは、熱中症がかなり進行しています。経口補水液をすみやかに摂取し、改善しない場合は医者にかかりましょう。



●自分でできる早期診断

日常生活の中で器具を使わないでも「脱水症の早期診断」をする方法があります。①手の甲をつまみあげた後が戻らずに「富士山」ができる、②爪を押した後、ピンク色に戻

るまで3秒以上かかる、③口の中が乾燥、舌の赤身が強い、④手足が冷たいなどは、脱水症を疑いましょう。



◆脱水症の予防方法◆

- ①なるべく暑さを避ける服装になる、②首にスカーフを巻くなど体温調整をする、③扇風機などを使い、部屋の空気を入れかえる、④クーラーを有効に活用する（我慢しない）、⑤温度計をみて高温多湿を避ける、⑥エアコン使用中は濡れタオルや観葉植物の水やりなどで加湿する、⑦規則正しい栄養バランスと量を考えた食事を摂る等が有効です。

【参考】経口補水液の作り方

湯冷まし1ℓに砂糖40g（大さじ4と1/2杯）と食塩3g（小さじ1/2杯）を溶かす。レモンなどの果汁を入れると飲みやすく、カリウムの補給にもなります。



TPPは百害あって一利なし



6月4日～5日、箱根路開雲で自治退都本部学習交流会が開催され、東京自治研センター特別研究員の伊藤久雄さんから「TPPと私たちの暮らし」をテーマとする講演を受けました。

TPPは、農業への悪影響だけでなく、食品安全制度や公的医療・健康保険制度など生活に直結する部門への影響がかなり深刻になるのではなにか、また、銀行・保険サービスの規制緩和により、巨大資本の儲けを増やすことがアメリカの狙いだとの指摘がありました。TPPは百害あって一利無しだと改めて感じました。（柳）